

2025 年 10 月 14 日



一 般 社 団 法 人 C 2 X
 エム・エーライフマテリアルズ株式会社
 C C J 株 式 会 社
 株 式 会 社 P 2 X

C2X プロジェクト拡大

**「異業種連携、複数社のコラボレーションでのカーボンニュートラル加速、
 Carbon to X(CO2 を新たな価値に) 共創プロジェクトへ新しく
 エム・エーライフマテリアルズ社、CCJ 社、P2X 社参画」**

この度、エム・エーライフマテリアルズ株式会社、CCJ 株式会社、株式会社 P2X の3社が再エネ主力時代における循環型で持続可能な脱炭素社会の実現に向けたオープンイノベーションプラットフォームのC2X(Carbon to X)プロジェクトに参画することになりましたので、お知らせいたします。

【概要】

■C2X の目指す将来像

異業種連携、複数社のコラボレーションによる事業化に重点をおいた組織として「C2X」を機能させることで、再エネ導入による循環をベースとした持続的で安心・安全かつ快適な脱炭素社会を実現することを目的とします。

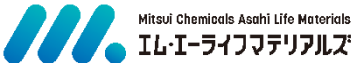


■参加企業のご紹介

エム・エーライフマテリアルズ株式会社は不織布メーカーであり、独自の不織布を用いた分離技術により、ケミカルリサイクル、バイオ燃料や CO2 回収装置（アミン吸収法）などにおけるプロセス効率化のソリューションを提供しています。C2X への参加を通して CCUS や、再生可能燃料への貢献の足掛かりとしていくべく、共創をはかります。

CCJ 株式会社は、排出量の可視化や取引の活発化が見込まれる昨今において、活用できるツールや知見の提供を通して、各フィールドへの実証や伴走支援。

そして、株式会社 P2X は次世代燃料である SAF の原料となるポンガミアの苗の生産から植樹、栽培管理と生産、そして SAF で活用する以外のバイオマスの活用マネジメントまで一貫して提供しています。3つの異業種の企業が新たに参画したことで、脱炭素ソリューションによる事業化の動きをますます加速させてまいります。

	当社は三井化学株式会社と旭化成株式会社の合併会社で、不織布製品でのソリューション提供を通じて、社会課題の解決と人々の QOL 向上を目指しています。独自の不織布を用いた産業用フィルターを展開しております。設計、製造、品質管理まで一貫して行っており、石油化学プラント等へ多く導入実績があります。これからは当社の分離技術を活用することで、カーボンニュートラル、持続可能な社会における産業界の課題解決に貢献していきます。
	CCJ 株式会社は、気候変動や脱炭素といった社会課題に対して、企業が中長期的な価値を創出できるよう、戦略策定から実行支援まで一貫して伴走支援いたします。温室効果ガス排出量（Scope1～3）の可視化・算定、ESG データの管理・分析、TCFD や CDP などへの対応資料作成の効率化を支援するクラウドサービス「サステナクラウド」を始めとし、多様な業種・規模の企業に対応し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。
	P2Xには二つの意味が込められております。 「Pongamia to X」＝「ポンガミアから燃料、飼料などを生産すること」油糧植物ポンガミアから生産される粕・種子を余すことなく使い切ることを目標としております。 「Pongamia Transformation」＝「ポンガミアにより人々の生活をより良いものへと変革させること」苗の生産から植樹、栽培管理と生産者として活動するにあたり、生産国の労働者に負担なく、また植樹場所の環境に配慮してプロジェクトを進めて参ります。 当社のポンガミア植樹プロジェクトは、未完成であるものの、各企業様・各研究機関様、各大学様に支えられながらも着実に進んでおります。この機会にちょっと変わった名前の「ポンガミア」を覚えていただき、当社の取り組みに興味をもって頂ければ幸いです。

以上

【本プロジェクトに関する問合せ先】

一般社団法人 C2X 事務局 Tel: 03-6869-5050 E-mail: smartcity.planning.c2x@gmail.com